※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）韓国・朝鮮語を話そう	2	全学年	超初級から話せる 韓国語声出しレッスン （アルク）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

多文化に関心を持ち理解し、自分と違う環境や問題について、できるだけたくさんのコミュニケーションをとりながら解決できる力を高めます。

２　学習の到達目標

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	自分のもの周りにあるものを韓国・朝鮮語で聞き取ることができる。また、買い物で必要な会話を聞くことができる。	ものの位置関係を読むとることができる。 買い物に必要な語句を読むことができる。	誕生日などの自己紹介や目的の場所を聞き合うことができる。買い物で必要なやりとりができる。	好きな韓国の芸能人や、韓国料理について発表することができる。	家族の名称、所属を書くことができる。好きな食べ物の名前や好きな芸能人について書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	多文化理解を深めるために、実際のドラマや、テレビ番組、コラムを読みながら、語彙力を増やす	学んだ語彙を知識に留めず、日本語を交えても、オンラインで積極的に韓国の学生とコミュニケーションをとる。自国の文化との比較をしながら、韓国・朝鮮語でプレゼンテーションができる。	ことばを通して、他者を理解し、自分のこともふりかえられる力を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期/ 後期 ・前半	第1章	聞くこと	a. 各章の単語と短い文章を聞き取ることができる。	リスニング
		読むこと	a. 各章の単語と短い文章の意味が理解できる。	リーディング
		話すこと （やり取り）	a. 準備して簡単な会話のやりとりができる。 b. 学習した内容のペア・ワークやグループ・ワークに取り組む。 c. やり取りを続けようとしている。	ペア・ワーク
		話すこと （発表）	a.　自国の文化との比較をしながら、韓国・朝鮮語でプレゼンテーションができる。 c. 学習した語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	発表
		書くこと	b. 学習した内容に関して、自分自身のことを文章で書ける。 c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング
	確認テスト			
	第3章	聞くこと	c.　a. 各章の単語と短い文章を聞き取ることができる。	リスニング
		読むこと	a. 各章の単語と短い文章の意味が理解できる。	リーディング
		話すこと （やり取り）	a. 準備して簡単な会話のやりとりができる。 b. 学習した内容のペア・ワークやグループ・ワークに取り組む。 a.　c. やり取りを続けようとしている。	ペア・ワーク
		話すこと （発表）	b.　自国の文化との比較をしながら、韓国・朝鮮語でプレゼンテーションができる。 c. 学習した語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	発表
		書くこと	b. 学習した内容に関して、自分自身のことを文章で書ける。 a.　c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング
前期/ 後期 ・後半	第4章	聞くこと	a.　a. 各章の単語と短い文章を聞き取ることができる。	リスニング
		読むこと	a.　a. 各章の単語と短い文章の意味が理解できる。	リーディング
		話すこと （やり取り）	a. 準備して簡単な会話のやりとりができる。 b. 学習した内容のペア・ワークやグループ・ワークに取り組む。 c. やり取りを続けようとしている。	ペア・ワーク

※令和４年度以降入学生用

		話すこと（発表）	c.　自国の文化との比較をしながら、韓国・朝鮮語でプレゼンテーションができる。 c. 学習した語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	発表
		書くこと	b. 学習した内容に関して、自分自身のことを文章で書ける。 a.　c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング
	確認テスト			
	第5章	聞くこと	a.　a. 各章の単語と短い文章を聞き取ることができる。	リスニング
		読むこと	a.　a. 各章の単語と短い文章の意味が理解できる。	リーディング
		話すこと（やり取り）	a. 準備して簡単な会話のやりとりができる。 b. 学習した内容のペア・ワークやグループ・ワークに取り組む。 a.　c. やり取りを続けようとしている。	ペア・ワーク
		話すこと（発表）	d.　自国の文化との比較をしながら、韓国・朝鮮語でプレゼンテーションができる。 e.　c. 学習した語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	発表
		書くこと	b. 学習した内容に関して、自分自身のことを文章で書ける。 a.　c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング
	確認テスト			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度